

【オリコンサルグローバルの前田公博 PM モンゴル政府から友好勲章】

モンゴル政府から友好勲章

オリコンサルグローバルの前田公博 PM

モンゴルの首都ウランバートルで進む「新ウランバートル国際空港建設事業」で梓設計とともに設計・施工監理を担当するオリエンタルコンサルタンツグローバルの前田公博プロジェクトマネージャー（PM）が、モンゴル政府から「ナイラムダル（友好）勲章」を授与された。ナイラムダル勲章はモンゴルとの交流強化に貢献した外国人に与えられる。空港建設事業に長く従事している前田氏の功績が高く評価された。

プロジェクトでは、ウランバートルの南西約50キロに位置する草原に、国際民間航空機関（ICAO）の基準をすべて満たす新国際空港を建設する。2013年に三菱商事と千代田化工建設が建設事業を受注し、約300万立方メートルの土地造成、延長3600メートルの滑走路建設、年間200万人の乗降可能な延べ3万3000平方メートル規模の旅客ターミナルビル建設などを進めてきた。18年中の開港を予定している。

授章式のあいさつでバトエルデネ道路運輸開発事務次官は「新ウランバートル国際空港建設事業がモンゴルの交通、物流、観光、経済の各分野に大きな改善をもたらし、今後の国の発展に寄与することを期待している」と述べた。



新ウランバートル空港に立つ前田PM（右から2番目）

バトエルデネ氏の役職について、
当社の当初公表原稿が「道路運輸開発事務次官」となっておりましたが、
正しくは「道路運輸開発大臣」でした。